

# 家庭学習のてびき(5・6年)

亀岡市立詳徳小学校

## 家庭学習は、なぜするのでしょうか

学習する習慣を身につけるため  
学習したことをしっかり身につけるため  
こつこつとがんばる心を育てるため  
がんばった後の喜びを味わうため  
将来の夢をかなえるため

小学校や中学校での学習は、ちょうど建物の「土台」のようなものです。土台がしっかりしていないと、いくらりっぱな建物を建てても、すぐにくずれてしまいますね。

この時期によい学習習慣や学び方を身につけておくことが、しっかりとした土台づくりとなり、その上に建てるあなたの一生が完成していくのです。

さあ、よりよい家庭学習の習慣を身につけ、しっかりとした「土台」を作りましょう。

## まず、規則正しい生活をしましょう。

- 早寝（10時まで）・早起き・朝ご飯・朝の排便の習慣を身につけましょう。
- 気もちのよいあいさつをしましょう。
- 家族の一員として、進んで家のお手伝いをしましょう。
- テレビやゲームは合わせて1日2時間までにしましょう。

## 学習の仕方を身につけましょう。

いつ（学習時間）

何時から何時まで  
何分間ぐらい？



- ・自分が集中できる時間・場所を決めましょう。
- ・毎日コツコツ続けましょう。無理せず続けることで学習を習慣にしよう。

どこで（学習場所）

自分が一番落ち着いて  
勉強できる場所はどこ？



何を（学習内容）

何をどのように  
やればいいのか？



- ・宿題など先にすべき課題から始めよう。
- ・目標を立てて取り組もう。

## 家庭学習を始める前に

- 勉強する場所の整理整頓をしましょう。
- 学校からのプリント類を親に手渡す習慣をつけましょう。
- 今日の宿題を自分で確かめ、やる順番を決めましょう。

## 家庭学習のやり方（目安 60 分以上）

### 高学年では、進んで自主学習に取り組みましょう。

【まずは宿題から・・・ あわてず ていねいに】

できなかつたところや分からなかつたことは、次の日先生にたずねる。

【自主学習の例】

国語	算数	社会	理科
<ul style="list-style-type: none"><li>・次の授業で学習するところを音読する。</li><li>・わからない言葉の意味調べをする。</li><li>・苦手な漢字をゆっくりときれいな字で書く。 など</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・次の授業で学習する問題を写して、解いてみる。</li><li>・むずかしかった問題を何回も解く。 など</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・次の授業で学習するところを音読したり、図や資料を見たりする。</li><li>・教科書や資料集で学習した内容をノートにまとめる。 など</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・次の授業で学習するところを音読したり、図を見たりする。</li><li>・学習した内容をノートに絵や文でまとめる。 など</li></ul>

## 家庭学習ができたあと

- おうちの人に家庭学習を見てもらいましょう。
- 机の上を片づけましょう。
- えん筆をけずり、次の日の学習の用意をしましょう。



----- 筆箱の中（持ってくるもの） -----  
けずったえん筆5、6本 赤ペン 消しゴム 名前ペン 定規 など

★★このてびきはよく見えるところにはって、大切に保管しておきましょう。★★